



第 55 卷 総目次

昭和 47 (1972) 年

【論 說】

宋代茶法の一考察……………	梅原郁……………	一
地域枘と地域権力……………	村田修三……………	三八
シュトラスブルク改革運動について……………	富本健輔……………	七七
西周時代玉人像の衣服と頭飾……………	林巳奈夫……………	一三三
華興会と光復会の成立過程……………	中村哲夫……………	二七一
ジャクソン期民主党の諸政策……………	清水忠重……………	二〇七
台地上に位置する庄園村落の歴史地理学的考察……………	水田義一……………	二三五
パリのペン価高騰と社会政策……………	堀井敏夫……………	二七三
院政政権の軍事的編成……………	井上満郎……………	三〇六
溧初における長者……………	上田早苗……………	三三一
再建後共和党の南部対策……………	横山良三……………	三五九
武寧王陵出土鏡と七子鏡……………	樋口隆康……………	四一三
奈良時代の流通経済……………	柴原永遠男……………	四三〇
清代後期山東省における「団匪」と農村問題……………	神戸輝夫……………	四七三
計帳制度試論……………	鎌田元一……………	五六九
レラン修道院運動……………	米田利浩……………	六一二
スキタイ式轡の系譜……………	山本忠尚……………	六四五

ロブザンダンジンの反乱について……………	佐藤	長…六(七〇七)
タイにおける国家領域の成立過程……………	田辺	繁治…六(七三九)
ラダイト運動の再検討……………	武居	良明…六(七八〇)

【フート】

陸奥の奥郡……………	秋山	元秀…四(五一一)
スペイン史研究文献(Ⅲ)……………	近藤	仁之…四(五四六)
天つ神と国つ神……………	広畑	輔雄…五(六七三)
邪馬壹國の諸問題(上)……………	古田	武彦…六(八〇四)

【書評】

市古宙三著『近代中国の政治と社会』……………	神戸	戸輝夫…一(一一〇)
栗林宣夫著『里甲制の研究』……………	西村	元照…二(二六三)
杉原泰雄著『国民主権の研究』……………	岡本	明…三(三九八)
ジャン・ロム著・木崎喜代治訳『権力の座について大ブルジョア』……………	小林	彰…四(五六二)
有坂隆道編『日本洋学史の研究Ⅱ』……………	沼田	次郎…六(八四〇)
河音能平著『中世封建制成立史論』……………	坂本	賞三…六(八四四)
望田幸男著『近代ドイツの政治構造』……………	千代	田寛…六(八四八)

【紹介】

佐藤敏也著『日本の古代米』……………	一	(二一六)
関俊彦編『東日本弥生時代遺跡地名表——中部地方——』……………	一	(二七)

文化財保存全国協議会編『文化遺産の危機と保存運動』	一	(二二九)
R・A・スタン著・山口瑞鳳・定方成訳『チネットの文化』	二	(二六八)
末中哲夫著『山片蟠桃の研究——「夢の代」篇——』	三	(四〇七)
岩村登志夫著『日本人民戦線史序説』	三	(四〇八)
今枝愛真著『中世禅宗史の研究』	五	(六九三)
若林喜三郎著『加賀藩農政史の研究 上巻』	五	(六九六)
『堺市史 続編 第一巻』	五	(六九八)
R. Knowles & P. W. E. Stowe, EUROPE IN MAPS: Topographical Map Studies of Western Europe, Books 1 & 2	五	(七〇一)
岩井忠熊著『明治国家主義思想史研究』	六	(八五六)
更池村文書研究会編『河内国更池村文書 第一巻』	六	(八五八)
【補 正】		
「武寧王陵出土鏡と七子鏡」の補正 (史林五五卷四号所載)	樋 口 隆 康	五 (七〇三)
【会 報】		
会計部より	二	(一三七)
史林バックナンバーのお知らせ	六	(八六〇)